

## 風の子テイキャンプ

- 開催日 2018年12月27日
- 会場 黒川青少年野外活動センター（神奈川県 川崎市）
- ディレクター名 工藤 伸也（しんちゃん）

### ■キャンプのねらい

- キャンプという日常と離れた世界で、喜び・楽しさを体験する。
- みんなではじめて体験したこと・チャレンジしたことで感動する。
- これらを通して「またやりたい・行きたい」と自然と子どもから発言される。

### ■同行スタッフ（キャンプネーム）

ねずみ、ラミ、たごたご、ぴんきー、よもち、ゆっきん、たお、みゆきち

### ■活動内容

<午前>  
集合  
黒川青少年野外活動センター到着  
落ち葉プールを作ろう  
昼食

<午後>  
マッチで火熾しに挑戦  
おやつを作ろう  
～ポップコーンづくり～  
おやつタイム  
黒川青少年野外活動センター出発  
解散



まずは落ち葉集め。大きなちりとりを満杯にして運びました。



落ち葉プールにダイブ！頭に落ち葉がついても気にしません！



たき火に使うのだと大きな枝を自慢げに見せてくれました。



はじめてのマッチにみんな真剣な表情になっていました。



小学校2年生はファイヤースターターでの火熾しに挑戦しました。



ポップコーンのはじける音に耳を傾け、「まだかな～？」。

### ■キャンプのエピソード

#### 特別な体験！ ファイヤースターターでの火熾し

今回、小学校2年生の子どもたち限定でファイヤースターターという特別な道具を使った火熾しに挑戦しました。大人でも使ったことのない人が多いのではないでしょうか。マッチとは違い火花を飛ばし火を熾すので、とても難しい。しかし、マッチとは違い湿気ることがないので災害時などでとても役立ちます。何よりカッコいい！火をつけられた時、みんな誇らしげな表情になっていました。小さな子にはできない高度な業を習得することで、大きな自信になれば嬉しいです。

#### 塩味が十分！ 自分で作ったポップコーンは最高の味

熾したたき火でポップコーンづくりにも挑戦。コーンと油をアルミホイルで包み火にかけ、音が鳴るのを待ちます。ポコポコと音を立てながらアルミホイルが動くのが、聞いていて、見ていてとても楽しく、みんなで大興奮！中を開け塩を振り、いざ実食。塩味だけで満足かなと心配する私たちを差し置いて「うまいうまい！」と満面の笑みをうかべながら大きな声をあげて食べてくれました。ここでの体験を本心で喜び、楽しむことができたのだと思います。ぜひまたキャンプで会いましょう！